

第 156 回 相模原協同病院 治験審査委員会議事録 概要

開催日時 開催場所	令和 3 年 4 月 28 日 (水)、17:30~17:45 相模原協同病院 多目的ホール①
出席委員名	荒木 正雄、杉本 篤彦、木村 純人、鈴木 繁紀、阿部 徳子、宮崎 聡、 太附 広明、江口 善美、関田 路恵、小野沢 信昭
議題及び 主な議論の 概要	<p>【審議事項】</p> <p>① バイエル薬品株式会社の依頼による左室駆出率 40%以上の心不全患者 (NYHA 心機能分類 II~IV 度) における罹患率及び死亡率に関して、finerenone の有効性及び安全性を検討する多施設共同、無作為化、二重盲検、プラセボ対照、並行群間比較試験 当該治験における安全性情報に関する情報に基づき、治験継続の妥当性を審議した。</p>
審議結果	① 承認
その他 (報告事項)	<p>① (治験国内管理人) IQVIA サービスーズ ジャパン株式会社の依頼による潰瘍性大腸炎患者を対象とした etrasimod の第 3 相無作為化、二重盲検試験 令和 3 年 4 月 1 日開催の迅速審査結果について報告された。</p> <p>② (治験国内管理人) IQVIA サービスーズ ジャパン株式会社の依頼による潰瘍性大腸炎患者を対象とした etrasimod の第 3 相二重盲検試験 令和 3 年 4 月 1 日開催の迅速審査結果について報告された。</p> <p>③ (治験国内管理人) IQVIA サービスーズ ジャパン株式会社の依頼による潰瘍性大腸炎患者を対象とした etrasimod の第 3 相非盲検試験 令和 3 年 4 月 1 日開催の迅速審査結果について報告された。</p> <p>④ バイエル薬品株式会社の依頼による左室駆出率 40%以上の心不全患者 (NYHA 心機能分類 II~IV 度) における罹患率及び死亡率に関して、finerenone の有効性及び安全性を検討する多施設共同、無作為化、二重盲検、プラセボ対照、並行群間比較試験 令和 3 年 4 月 1 日開催の迅速審査結果について報告された。</p> <p>⑤ 新規治験の打診状況について</p>